

Q

定住人口増加政策の進展のために

杉田 恭之 議員



A

総合計画の見直しの中で議論し、政策につなげたい



について。

答 道の駅を研究する場合には、隣接市町と連携した魅力あるエリアとしての研究も必要である。

問 近隣市町との連携による「特産物、農産物」の販売拡大を。

答 市内又は近隣市町で道の駅や地域振興施設などが設置された場合は、特産品や農産物を持ち寄つて販売できるよう連携を図りたい。集客効果も上がり、市内農業者や製造・加工業者の販路の拡大と収益の向上につながると考えている。

問

国道407号鶴ヶ島日高新バイパスの開通見通し時期は。

答 施行者である埼玉県によると、現国道407号の圈央鶴ヶ島入口交差点から市道23号線を経由し、日高市方面への部分供用が平成32年度の予定と聞いている。

問 開通に伴う他の道路施設の構想は。

答 車道4車線と両側歩道の整備

問

「道の駅」の設置の考え方。

答 本来的な道の駅の機能、目的及び諸条件からすれば、本市内の設置は難しい。しかし、新たな人の流れを市内に呼び込み、地域経済の活性化を図る点で、研究も必要かと考えている。

問 自主防犯組織の現状は。

答 本年3月31日現在、市内に77団体が設置され、それぞれの地域で防犯活動に努めています。主な活動内容は、地域の安全確保のための夜間防犯パトロール活動や、子どもたちの安全のための下校時の見守り活動などである。

問 本市の防犯カメラの設置状況とその目的は。

答 庁舎収納課に1台、若葉駅前出張所に1台、南小学校に3台、南中学校に3台、若葉駅西口エレベーター内に1台であり、合計で5台を設置している。全て施設に9台を設置している。全

問

が予定されているが、他の道路施設については、聞いていない。

問 「道の駅」の設置の考え方。

答 本来的な道の駅の機能、目的及び諸条件からすれば、本市内の設置は難しい。しかし、新たな人の流れを市内に呼び込み、地域経済の活性化を図る点で、研究も必要かと考えている。

問 まずは、最優先すべき通学路への設置は。

答 通学路が細かく枝分かれをしていることや、在籍児童・生徒が変わると通学路も変わること等から、防犯カメラの設置は難しい。

今後も、学校・家庭・地域の3者が連携し、児童・生徒の安全確保に努めていくよう指導をしていく。

問 今後の課題と方向性は。

答 防犯カメラの維持管理費や個人情報の管理・保護等の課題もある。将来的に設置する場合には、関係機関との連携を図りながら、適正な設置・運用ができるよう

Q

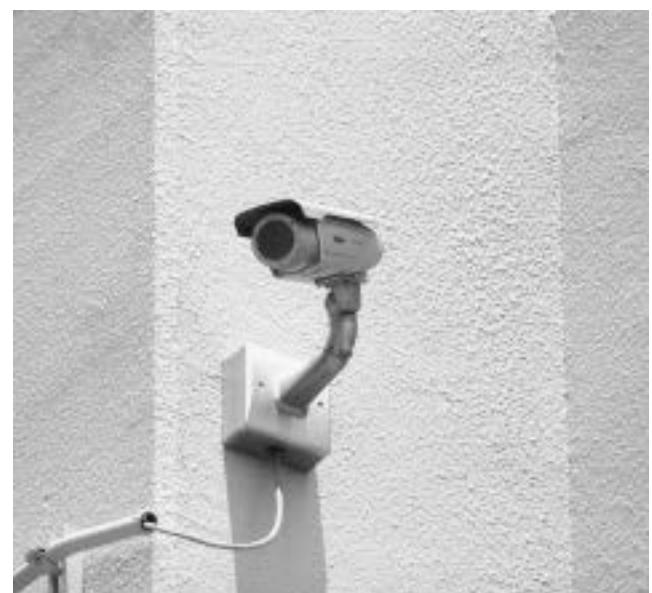
防犯カメラによる防犯・不審者対策

おがわしげる 小川茂 議員



A

将来的に設置する場合には、適正な設置・運用をしていく



防犯カメラ

る。

答 庁舎収納課に1台、若葉駅前出張所に1台、南小学校に3台、南中学校に3台、若葉駅西口エレベーター内に1台であり、合計で5台を設置している。全

答 防犯カメラの維持管理費や個人情報の管理・保護等の課題もある。将来的に設置する場合には、関係機関との連携を図りながら、適正な設置・運用ができるよう